

(様式1)

## 平成17年度 事務事業評価表

記入年月日	平成17年4月28日		記入者		内線	603
部 名	市民部	課 名	大野南出張所		課長名	川島 実
事務事業名	南合同庁舎維持管理事業					
予算上の事務事業名	南合同庁舎維持管理費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード			
基本目標						
政策名						
基本施策名						事業開始年度
施策名						▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市庁舎管理規則					
3 個別計画の概要			概要			
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分			維持・管理・補修	▼		
5 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)	
南合同庁舎の的確な庁舎管理は、南合同庁舎内の事務所・公民館・ホールの設置目的を充分はたすための基礎的要素であり、又その執行には効率性も求められている。				来庁市民 職員		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
総合管理・清掃業務等の施設等管理運営委託料 電気・ガス・上下水道使用料 電話料等 総事業費 97,386千円(決算見込)						
6 関連・類似事業や他市の状況						
7 事業費の推移	[単位：千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業費	108,550	96,498	97,386	95,454	97,500	
一般財源	108,134	96,016	96,924	94,999	97,000	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	416	482	462	455	500	
人件費の合計	12,585	12,015	12,105	12,105	12,105	
事業コスト合計(a)	121,135	108,513	109,491	107,559	109,605	
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)						
主たる事業名				対象名称 (単位)	出張所別4/1の人口 及び推計人口	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)	121,135	108,513	109,491	107,559	109,605	
対象数	66,417	66,727	67,262	68,209	68,687	
単位あたり経費(円)	1,824	1,626	1,628	1,577	1,596	
前年度比		0.89	1.00	0.97	1.01	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	利用者人数		指標式と指標の説明	公民館・ホール利用者	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	105,223.0	113,669.0	114,266.0		
目標	0.0	0.0	0.0	116,000.0	160,000.0
目標達成度					
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	施設等管理運営委託費		指標式と指標の説明	管理業務費の削減	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	79065.0	69316.0	68017.0		
目標	0.0	0.0	0.0	65368.0	68000.0
目標達成度					
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
B	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
B	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		今年度改修工事をおこない、より良好な環境と効率性を維持していきたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
業務内容の見直しをおこなって削減してきたが、これ以上内容を下げた場合市民サービスの低下につながる。			ホール・公民館・事務室と分かれているため、管理上の調整が必要である。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			